

令和 6 年度 浜田市総合防災訓練について

このことについて、「水害・土砂災害における防災活動」をテーマに、下記のとおり実施しましたので、報告します。

市内全域において、防災無線・防災防犯メール等を用いて避難情報を発令し、自主防災組織や町内会等の単位で避難行動訓練や避難所における防災出前講座等を実施しました。また本庁及び各支所では、災害対策本部運営訓練及び情報伝達訓練を行いました。

1 日時 令和 6 年 6 月 2 日（日）

8：20	浜田市総合防災訓練開始	
8：45	浜田市全域に高齢者等避難発令	避難行動訓練開始 (無線、メール等発信)
8：55	浜田市全域に避難指示発令	(無線、メール等発信)
10：30	住民避難訓練終了	(無線、メール等発信)
10：31	三隅町三保 三隅川左岸に緊急安全確保発令	(本部内)
11：01	浜田市全域に緊急安全確保発令	(本部内)
11：30	訓練終了	

2 場所

- 市内全域（住民等による避難行動訓練等）
- 市役所本庁・各支所（災害対策本部運営訓練等）
- 市が開設した指定避難所 39 か所（市職員 78 人）
- 防災出前講座 10 か所（消防職員 19 人、防災士連絡会 4 人）

3 訓練参加者数

(1) 住民避難行動訓練、防災出前講座等^{*1} (6 月 2 日正午 速報値)

参加区分	参加案内数	参加数		備考
住民	597 団体	301 団体	10,813 人	団体参加率 50.4%
要配慮者利用施設 ^{*2}	122 施設	11 施設	318 人	
合計			11,131 人	参加率 22.6% (人口 49,138 人)

*1 消防団員（集計中）、防災士連絡会 4 人の協力

*2 要配慮者利用施設 社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する人が利用する施設（水防法・土砂災害防止法）

(2) 災害対策本部運営訓練

本庁、支所及び消防職員 233 人（避難所、出前講座対応職員を含む）、警察・自衛隊・島根県 6 人、災害協定先企業 6 社

4 島根県による講評

- (1) 浜田市が行った図上訓練は能登半島地震の例をみても必要な訓練であること。
- (2) 災害対策本部の役割は、情報収集・共有、方針決定、方針達成のための行動計画策定であること。
- (3) 浜田市の避難訓練参加者数は県下でも非常に多く、ハザードマップを多くの市民が理解している点が優れていること。
（裏面へ）

周布川西防災センターにて 防災士による出前講座



周布川西防災センターにて 消防による消火訓練



浜田市防災訓練弥栄地域の参加内訳

1 訓練参加者数（浜田市全体）

参加区分	参加数		備考
住 民	301 団体	10,813 人	団体参加率 50.4%
要配慮者利用施設	11 施設	318 人	
合 計		11,131 人	住民参加率 22.6%

2 訓練参加者数（弥栄地域内）

参加区分	参加数		備考
住 民	24 自治会	480 人	団体参加率 92.3%
要配慮者利用施設	2 施設	126 人	弥栄苑、寿光苑
合 計		606 人	住民参加率 56.1%

※令和5年度実績

7自治会（団体参加率27%） 住民参加率249名（27%）

※浜田市総人口 49,138人 弥栄町総人口 1,081人（5月末時点）

浜田市ふるさと体験村施設の状況等について

1 令和 5 年度の決算状況について

(1) 宿泊組数・人数

ア 宿泊組数 106 組(計画 321 組、達成率 33.0%)

イ 宿泊人数 534 人(計画 763 人、達成率 70.0%)

(2) 客室稼働率

項目	桑田	箸立	ログ 6 人用	ログ 2 人用
①利用客室数	29	16	38	27
②総客室数	164	164	328	492
③客室稼働率 (① / ②)	17.7%	9.8%	11.6%	5.5%

(3) 事業別売上

(税抜き、単位:千円)

項目	計画	実績	達成率
宿泊事業	6,722	2,456	36.5%
体験交流事業	3,946	340	8.6%
飲食事業	5,097	6,284	123.3%
物品販売事業	1,997	439	22.0%
合計	17,762	9,519	53.6%

(4) 損益計算書

(税抜き、単位:千円)

科目	金額	備考
売上高	9,519	
売上原価	2,747	
売上総利益	6,772	
販売費及び一般管理費	15,664	
営業損失	8,892	
営業外収益	9,989	指定管理料 9,345 千円を含む
営業外費用	688	
経常利益	409	
税引前当期純利益	409	
法人税等	167	
当期純利益	242	

年度前半の広報・PRの不足及び提供コンテンツが十分に整備できなかつたため、飲食事業以外の売上は計画数値を大きく下回ったが、販売管理費の節減に努めた結果、当期純利益 242 千円を計上した。

2 体験プログラムの実施状況について

(1) やさか表現大学

地元講師が指導する、農業体験を中心とした年間プログラムを実施中。

○第1回 田植え体験

日 時 5月 11日(土) 9:00~14:00

場 所 町内圃場(小坂集落)

内 容 田植え(手植え・機械作業)、講師講和



○第2回 野菜苗植え・種まき体験

日 時 6月 8日(土) 9:00~14:00

場 所 町内圃場(小坂集落)

内 容 夏野菜・サツマイモの苗植え、種まき、講師講和



(2) 今後のスケジュール

7月 27日(土) 第3回 草取り・ソバの種まき体験

8月 10日(土) 第4回 B B Q大会

9月 15日(日) 第5回 収穫祭

10月 12日(土) 第6回 稲刈り体験

※この他、月一回の実施予定で内容を検討中

EV 充電器の設置について

令和 6 年度から浜田市の公共施設に EV 充電器設置導入が決定しました。弥栄地域には、下記のとおり設置されますのでお知らせします。

設置場所

令和 6 年度

ふるさと体験村



杵東まちづくりセンター



令和 7 年度以降に弥栄支所前にも設置予定